

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台

— みんなの『THUMBNAIL』をつなげて —

第044号(R07.09.03)

～ 全国学力・学習状況調査の結果 その2 ～

3 質問紙調査結果の概要

学習意欲、学習方法、学習環境、生活等に関する調査を実施しました。ここでは、学習環境や生活についてお伝えします。4月28日に回答した結果です。

(1) 全国と比較して高い状況にある主な項目

◎朝食を毎日食べていますか。

子供の生活習慣づくりについて、社会全体の問題として子供たちの生活リズムの向上を図っていくため、平成18年4月に「早寝早起き朝ごはん」全国協議会が発足し、文部科学省は同協議会と連携して、「早寝早起き朝ごはん」国民運動を推進しています。

子供の生活習慣において、必要不可欠な要素です。南小の保護者が子供たちの生活リズムを整えていることに感謝しています。

◎理科の勉強は得意ですか。

◎理科の勉強は好きですか。

◎理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

◎将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。

◎理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか。

◎自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問をもったり問題を見いだしたりしていますか。

これらの項目は、相互に関連しています。理科が好きだから、学ぶ意欲が高くなったり、日常生活の現象を科学的な見方で考察したり活用したりします。

理科で学んだことを応用した科学技術にも興味があります。興味があるからこそ、将来の職業に結び付けたり、社会に出たときに役立てたりする見通しが立ちます。

ぜひ、自分の興味のあることをスタートにして、知識はもちろんのこと、科学的な見方や考え方を身に付けて、創造力豊かな生き方をしてほしいです。

(2) 全国と比較して特に低い状況にある主な項目

▲困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

4月に実施した調査結果では、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる状況が低い状況にありました。ただ、6月に実施した「楽しい学校生活を送るためのアンケート」では、質問項目が全く同じではありませんが、「先生の支え」に関する項目で全国と同等近くまで上昇しています。このことから、進級してから3ヶ月近く一緒に過ごす中で、お互いの信頼関係がよりよくなったと言えます。

困りごとや不安があったときには、先生でも保護者でも友達でもいいから、SOSサインを発信してほしいと思います。

▲学校に行くのは楽しいと思いますか。

大切にしたい重点項目と考えます。もちろん、うまくいかないこともあります。自分で気持ちを切り替えたり誰かに相談して気持ちを楽にしたりすることは大切ですね。みんなですてきな南小の物語を創ることを願っています。

▲分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

▲学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

分からないことや詳しく知りたいことがあったとき、どのような行動を取るかは今後の学びに大きく影響します。ぜひ、学ぶ喜びを味わえる人になってほしいです。

▲5年生までの学習で、ICT機器を活用することについて、次のこと【自分のペースで理解しながら学習を進めることができる】はあなたにどのくらい当てはまりますか。

この項目は、ICT機器の活用方法に左右されます。協働的な学び、それとも個別最適な学びのどちらに重点を置いたかによって、友達に合わせたペースか、自分のペースになると考えます。自宅での活用も要素として影響します。

▲国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか。

目的に応じた表現は、社会に出てからも必要不可欠な力です。ポイントを示して書いたり話したりできれば、相手によく伝わります。その基本となる文章の書き方を身に付けてほしいです。わかりやすい文章を参考にすると上達します。